

2010年2月16日(火)

報道関係者各位

笹川平和財団

個別取材のご案内

モンゴルより5名の国会議員が来日、鳩山総理らと会談予定

笹川平和財団・笹川汎アジア基金は、2010年2月19日～26日にかけてモンゴルの国会議員5名を招へいします。一行は滞在期間中に、鳩山総理、江田参議院議長、山岡国対委員長をはじめとする政府・与党関係者と懇談するほか、地下資源開発に関する政策立案や財政運営についての研修を受けます。20日には研修の一環として、栃木県日光市の足尾銅山跡を視察します。

今回来日するのは以下の方々です。

- ・ D. ガンホヤグ議員(訪日団団長、民主党、ナライハ区選出、47歳)
- ・ D. バルダンチオチル議員(人民革命党、ザブハン県選出、47歳)
- ・ S. バトボルト議員(人民革命党、元内閣官房長官、トゥブ県選出、42歳)
- ・ G. バヤルサイハン議員(民主党、チンゲルティ区選出、39歳)
- ・ Ts. セドワンチグ議員(民主党、フブスグル県選出、46歳)
- ・ B. バトヒング氏(随行員、モンゴル開発調査センター常務理事/前ブルガリア大使、54歳)

「アジア諸国との国会議員交流」事業の一環として行われる今回の招へいは、モンゴルの中堅・若手国会議員に訪日の機会を提供することにより、両国の将来的な関係強化に寄与することを目的としています。

個別取材をご希望の方は以下の担当までご連絡下さい。

【連絡先】 笹川平和財団総務部情報公開担当 南里(なんり)
電話: (03)6229-5438 Fax: (03)6229-5473 Email: spfpr@spf.or.jp

「アジア諸国との国会議員交流」事業: 2009年10月に開始。訪日の機会が限られているアジア諸国の中堅・若手国会議員を対象に、日本の政・官・財界の関係者との交流を推進している。2010年3月7日～14日にはカンボジアの国会議員を招へいする予定。本事業では来日する議員らの関心や希望を事前に確認し、議会運営などの特定のテーマについて「研修」の機会も提供している。